

平成21年3月期 第2四半期決算短信

平成20年10月28日

上場取引所 JQ

上場会社名 株式会社 クレオ

コード番号 9698 URL http://www.creo.co.jp

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 土屋 淳一

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 石塚 敏明

TEL 03-3445-3500

四半期報告書提出予定日 平成20年11月14日

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第2四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第2四半期	6,185	—	△42	—	△39	—	△120	—
20年3月期第2四半期	6,401	△24.3	101	—	101	—	22	—

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円 銭		円 銭	
21年3月期第2四半期	△13.39		—	
20年3月期第2四半期	2.39		—	

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
21年3月期第2四半期	7,445		4,575		60.9	505.66		
20年3月期	7,626		4,725		61.2	519.49		

(参考) 自己資本 21年3月期第2四半期 4,532百万円 20年3月期 4,663百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	13,680	6.1	195	—	170	—	10	—	1.12	

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

第3四半期連結累計期間についての業績予想は、【定性的情報・財務諸表等】「3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

詳細は、【定性的情報・財務諸表等】「4. その他」をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

詳細は、【定性的情報・財務諸表等】「4. その他」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第2四半期 9,237,319株 20年3月期 9,497,319株

② 期末自己株式数 21年3月期第2四半期 273,792株 20年3月期 520,008株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第2四半期 8,965,059株 20年3月期第2四半期 9,216,383株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成20年4月25日発表の連結業績予想を修正していません。上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は【定性的情報・財務諸表等】「3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に伴い四半期連結財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、国際的な金融不安や原油・原材料価格の高騰、円高・株安による企業収益の圧迫などにより景気の減速がみられ、IT投資への姿勢もより一層慎重化しております。このような状況の下当社グループは、既存のお客様との信頼関係に基づく安定した受注獲得と、新規分野の開拓、品質とコスト管理の強化に努めてきた結果、売上高は61億85百万円（前年同期比3.4%減）、営業損失は42百万円（前年同期は営業利益1億1百万円）、経常損失は39百万円（前年同期は経常利益1億1百万円）、四半期純損失1億20百万円は（前年同期は四半期純利益22百万円）となりました。

セグメント状況は以下のとおりです。

システム開発事業においては、特定顧客への安定した受注獲得など堅調な推移を示したものの、大型案件があった前年同期に比べ売上高が減少しておりますが、徹底したプロジェクト管理とコスト削減に努力した結果、売上高は23億86百万円（前年同期比9.2%減）、営業利益は3億88百万円（前年同期比0.5%減）となりました。

ZeeM事業においては、受注環境が激化するなか堅調に推移し売上が増加いたしました。プロモーションの強化拡大により経費が増加しております。その結果、売上高は12億11百万円（前年同期比4.4%増）、営業損失は2億39百万円（前年同期は営業損失84百万円）となりました。

コンシューマサービス事業においては、プロモーション活動および緻密な販売計画により「筆まめVer.19」を発売以降、販売シェアを拡大確保しておりますが、葉書・毛筆ソフト市場縮小により前期に比べ売上が僅かながら減少しております。また、売上の減少に伴い利益も減少しております。その結果、売上高は8億87百万円（前年同期比0.7%減）、営業利益は1億87百万円（前年同期比8.9%減）となりました。

モバイル事業においては、受注拡大により売上が増加いたしました。一部の仕様変更による納期遅延により利益においては減少しております。その結果、売上高は2億48百万円（前年同期比8.3%増）、営業損失は43百万円（前年同期は営業損失38百万円）となりました。

サポート&サービス事業においては、お客様の業務内製化により受注高が減少したことにより売上が微減となり、利益においても減少しております。その結果、売上高は14億21百万円（前年同期比0.4%減）、営業利益は1億8百万円（前年同期比8.7%減）となりました。

その他の事業においては、販売の減少および受注案件の一部遅延により、売上・利益ともに減少しております。その結果、売上高は31百万円（前年同期比50.7%減）、営業損失は48百万円（前年同期は営業損失18百万円）となりました。

※当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。従いまして、当第2四半期連結累計会計期間の損益計算書と前年同期の連結損益計算書では作成基準が異なるため、前年同期比較に関する情報は参考として記載しております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期における総資産は、74億45百万円となり、前連結会計年度末と比較して1億81百万円の減少となりました。負債は28億70百万円となり、前連結会計年度末と比較して30百万円の減少となりました。また純資産は45億75百万円となり、前連結会計年度末と比較して1億50百万円の減少となりました。

（キャッシュフローの状況）

現金及び現金同等物の残高は20億43百万円となり、前連結会計年度末と比較して4億93百万円の減少となりました。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は1億36百万円の支出となりました。主な要因は、売上債権の減少額4億82百万円等であります。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は2億21百万円の支出となりました。主な要因は、無形固定資産の取得による支出1億66百万円等であります。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は1億34百万円の支出となりました。主な要因は、社債の償還による支出75百万円等であります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

今後の経済情勢、企業業績においてはさらなる悪化が見込まれます。当社グループにおきましても業績への影響を鑑み主要顧客を中心としたシステム開発の需要を現状どおり維持しつつ、経費削減等継続して推進しております。

現時点におきましては、平成20年4月25日付け「平成20年3月期決算短信」において公表いたしました平成21年3月期の連結業績予想から変更はございません。また、第3四半期連結累計期間の業績予想は以下の通りです。

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
第3四半期連結累計期間予想	9,129	-170	-170	-265

しかしながらリスクや不確実性を含んでおり、そのため様々な要因の変更により、大きく異なる結果になる可能性があります。

- (1) システム開発事業については、検収の進捗により売上が期末月にずれ込む可能性があります。また、開発進行途中での想定外の仕様変更等が発生し案件が不採算化する可能性があります。
- (2) ZeeM事業については、商談の長期化により売上高が期末月に集中する傾向があり、商談の進捗によっては次期以降にずれ込む可能性があります。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

- ・一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第2四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められているため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

②通常の販売目的で保有するたな卸資産については、第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）が適用されたことに伴い、原価法から原価法（貸借対照表額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）に変更しております。

これによる営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失への影響はありません。

③「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成5年6月17日、最終改正平成19年3月30日 企業会計基準第13号）及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準委員会 平成6年1月18日 最終改正平成19年3月30日 企業会計基準適用指針第16号）を第1四半期連結会計期間から早期適用し、所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る会計処理によっております。

また、リース資産の減価償却の方法については、リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法を採用しています。

なお、リース取引開始日が適用初年度前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を引き続き採用しております。

これによる損益への影響はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,144	2,644
受取手形及び売掛金	2,875	2,392
商品	2	2
製品	35	19
仕掛品	385	272
その他	207	262
貸倒引当金	△5	△4
流動資産合計	5,644	5,590
固定資産		
有形固定資産	267	255
無形固定資産		
のれん	304	353
その他	530	615
無形固定資産合計	834	969
投資その他の資産	698	811
固定資産合計	1,800	2,036
資産合計	7,445	7,626
負債の部		
流動負債		
買掛金	596	637
1年内償還予定の社債	150	150
短期借入金	10	60
未払法人税等	42	105
賞与引当金	524	466
役員賞与引当金	0	10
返品調整引当金	205	68
その他	825	809
流動負債合計	2,354	2,307
固定負債		
社債	325	400
長期借入金	15	20
退職給付引当金	77	74
役員退職慰労引当金	28	25
未払役員退職慰労金	67	72
その他	0	—
固定負債合計	515	592
負債合計	2,870	2,900

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,149	3,149
資本剰余金	1,428	3,759
利益剰余金	79	△2,031
自己株式	△104	△200
株主資本合計	4,552	4,676
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△20	△12
評価・換算差額等合計	△20	△12
少数株主持分	42	62
純資産合計	4,575	4,725
負債純資産合計	7,445	7,626

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)
売上高	6,185
売上原価	4,695
売上総利益	1,489
販売費及び一般管理費	1,532
営業損失(△)	△42
営業外収益	
受取利息	2
受取配当金	0
受取保険金	2
その他	3
営業外収益合計	9
営業外費用	
支払利息	4
その他	2
営業外費用合計	6
経常損失(△)	△39
特別利益	
貸倒引当金戻入額	2
代理店解約戻入益	0
特別利益合計	2
特別損失	
固定資産売却損	2
固定資産除却損	5
投資有価証券評価損	4
減損損失	5
事務所移転費用	3
特別損失合計	21
税金等調整前四半期純損失(△)	△57
法人税、住民税及び事業税	25
法人税等調整額	56
法人税等合計	82
少数株主損失(△)	△19
四半期純損失(△)	△120

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

当第2四半期連結累計期間
 (自 平成20年4月1日
 至 平成20年9月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失(△)	△57
減価償却費	300
減損損失	5
のれん償却額	44
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△3
賞与引当金の増減額(△は減少)	57
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△9
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	3
退職給付引当金の増減額(△は減少)	3
返品調整引当金の増減額(△は減少)	137
受取利息及び受取配当金	△3
支払利息	4
有形固定資産売却損益(△は益)	2
有形固定資産除却損	5
無形固定資産除却損	0
投資有価証券評価損益(△は益)	4
売上債権の増減額(△は増加)	△482
たな卸資産の増減額(△は増加)	△128
仕入債務の増減額(△は減少)	△40
未払金の増減額(△は減少)	△49
その他	158
小計	△48
利息及び配当金の受取額	3
利息の支払額	△4
法人税等の支払額	△87
営業活動によるキャッシュ・フロー	△136
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△82
有形固定資産の売却による収入	0
無形固定資産の取得による支出	△166
投資有価証券の取得による支出	△0
定期預金の預入による支出	△100
定期預金の払戻による収入	107
差入保証金の回収による収入	14
保険積立金の解約による収入	2
その他	2
投資活動によるキャッシュ・フロー	△221

(単位：百万円)

当第2四半期連結累計期間
(自 平成20年4月1日
至 平成20年9月30日)

財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	△55
社債の償還による支出	△75
自己株式の取得による支出	△3
配当金の支払額	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△134
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△493
現金及び現金同等物の期首残高	2,537
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,043

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

当第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）

	システム 開発事業 (百万円)	Z e e M 事業 (百万円)	コンシュー マサービス 事業 (百万円)	モバイル 事業 (百万円)	サポート &サービ ス事業 (百万円)	その他の 事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高									
(1) 外部顧客に対す る売上高	2,386	1,211	887	248	1,421	31	6,185	—	6,185
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	4	7	—	—	230	25	267	△267	—
計	2,391	1,218	887	248	1,651	56	6,453	△267	6,185
営業利益又は損 失(△)	388	△239	187	△43	108	△48	353	△396	△42

[所在地別セグメント情報]

本邦以外の国、又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため該当事項はありません。

[海外売上高]

海外売上高がないため、該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当グループは第35期株主総会（平成20年6月18日）にて欠損填補を行ったため、当第2四半期連結会計期間において資本剰余金が22億31百万円減少し、利益剰余金が22億31百万円増加しております。

また、取締役会決議（平成20年9月9日）にて自己株式の消却を平成20年9月26日に行ったため、資本剰余金が99百万円減少し、自己株式が99百万円減少しております。

この結果、当第2四半期連結会計期間末において資本剰余金が14億28百万円、利益剰余金が79百万円及び自己株式が△104百万円となっております。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表

(1) 中間連結損益計算書

区分	当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	
	金額 (百万円)	百分比 (%)
I 売上高		6,401 100.0
II 売上原価		4,719 73.7
売上総利益		1,681 26.3
III 販売費及び一般管理費		
1. 販売促進費	55	
2. 広告宣伝費	124	
3. 給料手当及び賞与	487	
4. 賞与引当金繰入額	76	
5. 役員賞与引当金繰入額	8	
6. 役員退職慰労引当金繰入額	4	
7. その他	823	1,580 24.7
営業利益		101 1.6
IV 営業外収益		
1. 受取利息	1	
2. 受取配当金	0	
3. 受取保険料	3	
4. 受取手数料	1	
5. その他	3	10 0.2
V 営業外費用		
1. 支払利息	6	
2. 事務取扱手数料	1	
3. その他	1	10 0.2
経常利益		101 1.6
VI 特別損失		
1. 固定資産処分損	6	
2. 投資有価証券評価損	2	
3. 移転費用	3	
4. 貸倒引当金繰入額	11	23 0.4
税金等調整前中間純利益		78 1.2
法人税、住民税及び事業税	67	
法人税等調整額	△6	61 1.0
少数株主利益 (控除)		△5 △0.1
中間純利益		22 0.3

(2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)
区分	金額 (百万円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前中間純利益	78
減価償却費	303
のれん償却	42
固定資産除売却損	6
貸倒引当金の増減額 (減少: △)	12
賞与引当金の増減額 (減少: △)	△99
役員賞与引当金の増減額 (減少: △)	△6
返品調整引当金の増減額 (減少: △)	43
役員退職慰労引当金の増減額 (減少: △)	4
退職給付引当金の増減額 (減少: △)	4
受取利息及び受取配当金	△2
支払利息	6
投資有価証券評価損	2
売上債権の増減額 (増加: △)	△436
たな卸資産の増減額 (増加: △)	36
仕入債務の増減額 (減少: △)	△9
その他	△143
小計	△157
利息及び配当金の受取額	1
利息の支払額	△7
法人税等の支払額	△49
営業活動によるキャッシュ・フロー	△211
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△68
無形固定資産の取得による支出	△312
投資有価証券の取得による支出	△0
定期預金の預入による支出	△106
差入保証金の差入による支出	△40
差入保証金償還による収入	6
保険積立金解約による収入	2
子会社株式の売却による収入	1,207
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△8
その他	1
投資活動によるキャッシュ・フロー	680
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	△143
社債の償還による支出	△75
配当金の支払額	△0
自己株式の取得による支出	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△220
IV 現金及び現金同等物の増加額又は減少額 (△)	249
V 現金及び現金同等物の期首残高	1,744
VI 現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	1,994

(3) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前中間連結会計期間（自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日）

	システム 開発事業 (百万円)	Z e e M 事業 (百万円)	コンシュー マサービス 事業 (百万円)	モバイル 事業 (百万円)	サポート &サービ ス事業 (百万円)	その他 の事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高	2,724	1,168	893	235	1,606	87	6,716	△314	6,401
営業費用	2,334	1,252	687	274	1,487	105	6,142	157	6,300
営業利益	390	△84	206	△38	119	△18	573	△472	101

[所在地別セグメント情報]

前中間連結会計期間（自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日）

本邦以外の国、又は地域に所在する連結子会社がないため該当事項はありません。

[海外売上高]

前中間連結会計期間（自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日）

海外売上高がないため、該当事項はありません。

四半期個別財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前年同四半期 会計期間末 (平成19年9月30日)	当第2四半期 会計期間末 (平成20年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部			
流動資産			
現金及び預金	1,489	1,583	1,999
受取手形及び売掛金	2,818	2,490	2,051
商品	5	2	2
製品	38	35	19
仕掛品	276	353	255
その他	216	238	187
貸倒引当金	△0	△5	△4
流動資産合計	4,843	4,697	4,511
固定資産			
有形固定資産	195	195	188
無形固定資産	875	625	724
投資その他の資産	1,355	1,219	1,272
固定資産合計	2,426	2,041	2,186
資産合計	7,269	6,739	6,697
負債の部			
流動負債			
買掛金	500	445	444
1年内償還社債	150	150	150
未払法人税等	18	17	22
賞与引当金	250	381	335
返品調整引当金	157	205	68
その他	866	699	665
流動負債合計	1,944	1,900	1,687
固定負債			
社債	475	325	400
退職給付引当金	69	77	74
未払役員退職慰労金	73	67	72
その他	7	0	—
固定負債合計	625	470	546
負債合計	2,569	2,370	2,233

(単位：百万円)

	前年同四半期 会計期間末 (平成19年9月30日)	当第2四半期 会計期間末 (平成20年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
純資産の部			
株主資本			
資本金	3,149	3,149	3,149
資本剰余金	3,759	1,428	3,759
利益剰余金	△2,084	△83	△2,231
自己株式	△131	△104	△200
株主資本合計	4,692	4,389	4,476
評価・換算差額等			
その他有価証券評価差額金	6	△20	△12
評価・換算差額等合計	6	△20	△12
純資産合計	4,699	4,368	4,463
負債純資産合計	7,269	6,739	6,697

(注) この四半期貸借対照表は、四半期財務諸表規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(2) 四半期損益計算書関係

(単位：百万円)

	前年同四半期累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	前事業年度累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)
売上高	4,830	4,731	9,750
売上原価	3,548	3,568	7,213
売上総利益	1,282	1,163	2,537
販売費及び一般管理費	1,277	1,259	2,648
営業利益又は営業損失(△)	5	△95	△111
営業外収益			
受取利息	1	2	2
受取配当金	56	35	56
受取保険金	3	2	3
その他	4	2	6
営業外収益計	65	42	69
営業外費用			
支払利息	4	2	7
事務取扱手数料	1	0	2
その他	1	1	5
営業外費用計	7	4	16
経常利益又は経常損失(△)	63	△57	△57
特別利益			
貸倒引当金戻入益	—	2	—
代理店解約戻入益	—	0	—
特別利益計	—	2	—
特別損失			
固定資産処分損	6	5	8
固定資産売却損	—	2	—
投資有価証券評価損	2	4	2
関係会社株式評価損	—	41	—
抱合せ株式消滅差損	29	—	29
移転費用	3	3	3
貸倒引当金繰入額	11	—	20
ソフトウェア臨時償却費	—	—	9
特別損失計	52	57	73
税引前四半期純利益又は税 引前四半期(当期)純損失 (△)	10	△112	△131
法人税、住民税及び事業税	4	△28	9
四半期純利益又は四半期 (当期)純損失(△)	6	△83	△141

(注) この四半期損益計算書は、四半期財務諸表規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(3) 四半期株主資本等変動計算書関係

(要約) 前年同四半期累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	株主資本 合計
		資本 準備金	その他 資本 剰余金	資本 剰余金 合計	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金	利益 剰余金 合計		
平成19年3月31日 残高 (百万円)	3,149	1,398	2,363	3,761	△2,090	△2,090	△138	4,682
四半期累計期間中の変動額								
資本準備金取崩額	-	△610	610	-	-	-	-	-
四半期累計期間中純利益	-	-	-	-	6	6	-	6
自己株式の取得	-	-	-	-	-	-	△0	△0
自己株式の処分	-	-	△2	△2	-	-	7	5
自己株式の消却	-	-	-	-	-	-	-	-
欠損填補	-	-	-	-	-	-	-	-
株主資本以外の項目の四半期 累計期間中の変動額 (純額)	-	-	-	-	-	-	-	-
四半期累計期間中の変動額合 計 (百万円)	-	△610	608	△2	6	6	7	10
平成19年9月30日 残高 (百万円)	3,149	787	2,971	3,759	△2,084	△2,084	△131	4,692

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
平成19年3月31日 残高 (百万円)	6	6	4,688
四半期累計期間中の変動額			
資本準備金取崩額	-	-	-
四半期累計期間中純利益	-	-	6
自己株式の取得	-	-	△0
自己株式の処分	-	-	5
自己株式の消却	-	-	-
欠損填補	-	-	-
株主資本以外の項目の四半期 累計期間中の変動額 (純額)	0	0	0
四半期累計期間中の変動額合 計 (百万円)	0	0	11
平成19年9月30日 残高 (百万円)	6	6	4,699

(要約) 当第2四半期累計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	株主資本 合計
		資本 準備金	その他 資本 剰余金	資本 剰余金 合計	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金	利益 剰余金 合計		
平成20年3月31日 残高 (百万円)	3,149	787	2,971	3,759	△2,231	△2,231	△200	4,476
第2四半期累計期間中の変動額								
資本準備金取崩額	-	-	-	-	-	-	-	-
第2四半期累計期間純損失	-	-	-	-	△83	△83	-	△83
自己株式の取得	-	-	-	-	-	-	△3	△3
自己株式の処分	-	-	-	-	-	-	-	-
自己株式の消却	-	-	△99	△99	-	-	99	-
欠損填補	-	-	△2,231	△2,231	2,231	2,231	-	-
株主資本以外の項目の第2四半期累計期間中の変動額(純額)	-	-	-	-	-	-	-	-
第2四半期累計期間中の変動額合計(百万円)	-	-	△2,330	△2,330	2,147	2,147	95	△87
平成20年9月30日 残高 (百万円)	3,149	787	640	1,428	△83	△83	△104	4,389

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
平成20年3月31日 残高 (百万円)	△12	△12	4,463
第2四半期累計期間中の変動額			
資本準備金取崩額	-	-	-
第2四半期累計期間純損失	-	-	△83
自己株式の取得	-	-	△3
自己株式の処分	-	-	-
自己株式の消却	-	-	-
欠損填補	-	-	-
株主資本以外の項目の第2四半期累計期間中の変動額(純額)	△7	△7	△7
第2四半期累計期間中の変動額合計(百万円)	△7	△7	△95
平成20年9月30日 残高 (百万円)	△20	△20	4,368

(要約) 前事業年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)

	株主資本							株主資本 合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	
		資本 準備金	その他 資本 剰余金	資本 剰余金 合計	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金	利益 剰余金 合計		
平成19年3月31日 残高 (百万円)	3,149	1,398	2,363	3,761	△2,090	△2,090	△138	4,682
事業年度中の変動額								
資本準備金取崩額	—	△610	610	—	—	—	—	—
当期純損失	—	—	—	—	△141	△141	—	△141
自己株式の取得	—	—	—	—	—	—	△69	△69
自己株式の処分	—	—	△2	△2	—	—	7	5
自己株式の消却	—	—	—	—	—	—	—	—
欠損填補	—	—	—	—	—	—	—	—
株主資本以外の項目の事業年 度中の変動額 (純額)	—	—	—	—	—	—	—	—
事業年度中の変動額合計 (百万円)	—	△610	608	△2	△141	△141	△61	△205
平成20年3月31日 残高 (百万円)	3,149	787	2,971	3,759	△2,231	△2,231	△200	4,476

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
平成19年3月31日 残高 (百万円)	6	6	4,688
事業年度中の変動額			
資本準備金取崩額	—	—	—
当期純損失	—	—	△141
自己株式の取得	—	—	△69
自己株式の処分	—	—	5
自己株式の消却	—	—	—
欠損填補	—	—	—
株主資本以外の項目の事業年 度中の変動額 (純額)	△19	△19	△19
事業年度中の変動額合計 (百万円)	△19	△19	△224
平成20年3月31日 残高 (百万円)	△12	△12	4,463

(注) この四半期株主資本等変動計算書は、四半期財務諸表規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。